



© Ayane Shindo



MELODICA CLASSIC CONCERT

鍵盤ハーモニカ、ヴィオラ、ピアノのトリオで～
『牧歌的な歌』より“春の朝”/ルネ・ド・ボワデッフル

ヴィオラ、ピアノによる～
冬の旅(抜粋)/フランツ・シューベルト

オリジナルアレンジによる～
革命家/アストール・ピアソラ
他

宮原裕子（鍵盤ハーモニカ）
森野開（ヴィオラ）
幅田詠里子（ピアノ）

2026. 10月25日(日) 開演 | 15:00 (開場 | 14:30)

柏屋楽器 フォーラムミュージックセンター 5階ホール

料 金 全自由席：3,500円/ご予約：048-829-2360

※未就学児のご入場はご遠慮ください。

主催：柏屋楽器

2026 Autumn Melodica, Viola & Piano



■ 宮原裕子/鍵盤ハーモニカ

鍵盤ハーモニカ演奏家。桐朋学園大学音楽学部演奏学科オーボエ専攻卒業。オーボエを鈴木清三、室内楽を北爪利世、末吉保雄の各氏に学ぶ。2014年より鍵盤ハーモニカ奏者としての活動をスタートし、教育楽器の枠を超えた表現楽器としての演奏に力を注ぐ。クラシックレパートリーを中心に据えたその活動では、ヴァイオリン・チェンバロ・鍵盤ハーモニカのトリオをはじめ、ヴィオラ、チェロ、ギター、アコーディオン等と共演。また、数多くの楽譜集での音源録音に加え、近年は現代作曲家への委嘱作品にも力を注ぎ、鍵盤ハーモニカの為のオリジナル曲をレパートリーに加えている。2015年、8弦ギターとのデュオアルバム「Air」をリリース。2018年「大人のピアノレパートリー」(ヤマハミュージックメディアより)出版。演奏収録・監修。他、教育機関へのアウトリーチや、音楽的アプローチによる個々に応じたレッスンなども行っている。埼玉県さいたま市出身。戸田市在住。

【official site】<http://sanapalpa.hatenablog.com/>

■ 森野開/ヴィオラ

1997年生まれ。5歳よりヴァイオリンをはじめ、桐朋学園大学入学後ヴィオラに転向し卒業。成績優秀者による卒業演奏会、室内楽演奏会等に選抜される。霧島国際音楽祭、ヴィオラスペース若手演奏家のためのマスタークラス、ウィーンムジークセミナー、小野文化財団ヴィオラ塾、プロジェクトQ18章、丹波篠山ヴィオラマスタークラス等に参加、研鑽をつむ。第41回霧島国際音楽祭には奨学生として参加、霧島国際音楽祭賞受賞。ディビラー音楽コンクール、ルーマニア国際音楽コンクール等のコンクールで入賞。日本演奏連盟主催のもと東京文化会館でリサイタルを開催。これまでにヴィオラを磯村和英、大島亮の各氏に師事。サントリー室内楽アカデミー第6期フェロー修了。現在は国内オーケストラに首席、次席奏者として客演する他、室内楽奏者としても活躍の場を広げている。



■ 幅田詠里子/ピアノ

東京音楽大学付属高等学校、東京音楽大学ピアノ演奏家コースを経て、同大学大学院修士課程（伴奏科）修了。在学中、特待生奨学金を得る。また、同大学短期留学奨学生として英国王立音楽院に短期留学、故・クリフォード・ベンソン氏に師事。大学院修了後、同大学の伴奏助手として勤務した後ウィーンへ渡欧。ウィーン国立音楽大学室内楽科ポスト・グラデュエイト・コースを修了。これまでにピアノを倉沢仁子、石井克典、播本枝未子、アヴォ・クウムジャン各氏に、室内楽を土田英介、山田武彦、浦川宜也、ヨハネス・マイッスル各氏に師事。現在は大野真嗣氏のもとロシアピアノイズムの探究を続けている。オーストリア、スイスの各地でのリサイタル出演、2013年より元N響首席フルート奏者の故・小出信也氏との共演を重ね、第4回ミュージック・アカデミーinみやぎの公式伴奏、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクールin Tokyo 2024にて特別賞受賞（内藤歌子氏Vn.とのデュオ“Duo Cantare”）など室内楽・伴奏を中心に活動の幅を広げている。



鍵盤ハーモニカワークショップのお知らせ

2026年11月3日(火・祝) 14:00～
柏屋楽器 フォーラムミュージックセンター
限定10名 受講料：3000円
講師：宮原裕子
お申し込み：048-829-2360

※プレスクリニック・奏法・演奏サンプル体験など
個々のレベルにも対応します（要予約制）